

図書館員が選ぶおすすめの本



～中学生向け～



「ジェーンとキツネとわたし」

イザベル・アルスノー // 絵 ファニー・ブリット // 文 河野万里子 // 訳 西村書店

学校でいつもひとりぼっちのエレーヌ。そんな時は、「ジェーン・エア」の本を開いて本の世界に閉じこもることが、エレーヌの習慣になっている。

ある時学校の合宿に行ったエレーヌが、いつものように一人でいると、キツネが近づいてきた・・・。

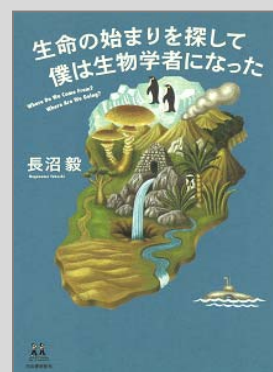
繊細(せんさい)なタッチの絵が少女の微妙な心を表現しています。

「生命の始まりを探して僕は生物学者になった」

長沼 毅 // 著 河出書房新

著者は、深海・砂漠・南極&北極・宇宙を駆け巡り、命の起源を探ってきました。

普通では体験することのない、極限の環境の中での生物調査の様子や、いかにして著者は生物学者になったかなど、興味のない内容の本です。



「伝説のエンドーくん」

まはら三桃 // 著 小学館

14才という多感な中学生と向き合う先生たちの物語。

その中学校で代々語りつがれるヒーロー、エンドーくん。

創立100周年記念式典で、エンドーくんの秘密がいよいよ明らかになります。

はたして、エンドーくんは、何を残したのだろうか。

「ドリトル先生航海記」

ヒュー・ロフティング // 著 福岡伸一 // 訳 新潮社

博物学者のドリトル先生は、なんと動物の言葉が話せるすごい能力の持ち主です。

世界中を探検して歩き、行く先々で想像を超えた力を発揮します。

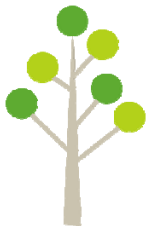
動物好き、冒険(ぼうけん)好きのあなたに。ダイナミックなストーリーの作品です。



※対象年齢は目安です。

※裏面もごらんください。





図書館員が選ぶおすすめの本



～中学生向け～

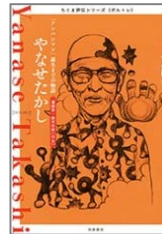
「むのたけじ100歳のジャーナリストからきみへ 生き
むのたけじ・菅 聖子 // 著 汐文社



シリーズ5冊のうちの1冊。
戦前・戦中・戦後と激動の時代を生き
抜いたジャーナリスト。2016年8月に
101才で亡くなるまで、一貫(いっかん)
して平和の大切さを語り伝えてきました。
いきいきと「生きる」ための言葉がいく
つもっています。

「やなせたかし「アンパンマン」誕生までの物語」

筑摩書房編集部 // 著 筑摩書房



明るく正義にあふれた「アンパンマン」
を生み出したやなせたかしは、つらく悲
しい子供時代を過ごしました。
きびしい戦地での体験を経て、「アン
パンマン」誕生に至るまでの波乱万丈の
物語です。

「暗号学 歴史・世界の暗号からつくり方まで」

稲葉茂勝 // 著 今人舎



暗号について、その歴史から実に様々
な種類について知ることが出来ます。
誰が、いつ、どんな時に暗号を必要と
したのか。
メールの絵文字も暗号の一つとか…。
興味深い一冊です。

「魔法使いの本 「普及版」世界の民話館」

ルース・マニング＝サンダーズ // 著 西本鶏介 // 訳
復刊ドットコム



世界中には実に様々な魔法使いの
お話があります。
恐ろしい魔法使い、
ユーモラスな魔法使い…。
きっと、心躍(おど)らせる魔法使いに
出会えます。

「ストーリーで楽しむ日本の古典 とりかえばや物語」

越水利江子 // 著 十々夜 // 絵 岩崎書店



長く読みつがれてきた古典文学を
読みやすくしたシリーズの一冊です。
平安時代、二人の姉弟がいました。
貴公子として天皇(てんのう)につかえる
姉、美しい姫君(ひめぎみ)となった弟、
男女逆転した物語の行く末は？

「なりたて中学生 初級編」

ひこ・田中 // 著 講談社



となり町に引っ越したばかりに、
中学の学区が変わって友達がなくな
ってしまった成田鉄男。
忙(いそ)がしい中学校生活とクラスに
なじむために頑張る鉄男の姿に共感
する人もいるのでは？
3部作の初級編。

「ササfras・スプリングスの七不思議」

ベティ・G・バーニィ // 作 マット・フェラン // 絵
清水奈緒子 // 訳 評論社



小さな田舎(いなか)町に住む少年エベンは、
世界の七不思議にあこがれていました。
父親はこの町の不思議を探すことを条件
に汽車の切符を買ってくれると約束してく
れたのです。エベンの田舎(いなか)町での不
思議探しがはじまりました。

「絵のない絵本」

アンデルセン // 原作 山室 静 // 訳
岩崎ちひろ // 画 童心社



貧しい画家が、月が語ってくれた
お話を書きとめた形の短編集です。
どのお話も情熱あふれ、心に
しみる美しい絵本です。

